

滋賀県議会議員

# 九里学レポート

発行：くのり学後援会  
発行責任者：九里学  
編集責任者：中井光繁  
〒520-3031 栗東市錦2丁目5-4 グレーシー栗東デュオ103  
TEL:077-554-1310 FAX:077-554-1384  
Mail to : try@9ri.jp

2012年  
第90号



**平成24年度は滋賀県  
議会で環境・農水常任  
委員長と行財政対策対  
策特別委員会委員を拝  
命いたしました！！**



くのり学の活動を  
ホームページで是非ご覧下さい！  
<http://www.9ri.jp>



**プライベート便り①  
今月から2年ぶりに  
本格的にスポーツを  
再会。サッカー部の  
長男に負けません!!**

**栗東駅、手原駅の街宣活動に加え、  
草津守山駅でも本格的駅立ち開始**

**日頃行政が見落としがちな栗東  
市内の高齢者比率の高い中山間  
地の安全対策にも目を当てる!!**



**原発にかわる風力・太陽光による自然再生可能エネルギーへの滋賀  
県での転換に向け現地へ。兵庫県のあわじ環境未来島構想を学習。**

**公務員や国会議員の定数削減  
施設のあり方を指摘いただく**



**週末の街宣での県政報告や御園・綾交差点での10日に一度の  
朝の通学・通園地域安全パトロール見守りで、最近では子ども  
達からハイタッチ。元気をいただく《栗東駅西口にて》**

**後援会の陽春の淡路島旅行  
は満員大盛況!!多くの皆様  
のお陰で今があることに感謝**

# 平成24年度の滋賀県基本構想「未来を拓く8つの扉」

## 長期ビジョン編

### 《第1》滋賀のつよみ(3つの力)

強みを活かし、次の世代もしあわせや豊かさを実感できる未来を拓く

人の力

自然の力

地と知の力

### 《第2》時代の潮流と課題

- 1 人口減少社会の到来と少子高齢化の進行
- 2 暮らしを取り巻く様々な状況  
(健康、働く、住む、学ぶ・育てる、楽しむ、つながる)
- 3 経済環境の変化と未来を先取りする産業の展開
- 4 低炭素社会の実現と自然環境の保全
- 5 災害に強い県土づくりと社会資本の計画的な整備・維持管理
- 6 地方自治を取り巻く状況

### 《第3》未来を拓く共生社会へ

#### 【基本理念】

「未来を拓く共生社会へ  
～人とともに 琵琶湖とともに～」

#### 【将来の姿】

##### 《暮らし》

健康、働く、住む、学ぶ・育てる、楽しむ、つながる

##### 《経済・産業》

##### 《環境》

##### 《県土》

### 《第4》県政経営の基本姿勢

- 1 市町とともに地域主権社会を担う存在感ある県政経営
- 2 県民から信頼される県政経営
- 3 滋賀の存在感を高める県政経営
- 4 持続可能で活力ある県政経営

## プロジェクト編

### 《第1》- 滋賀の未来戦略

3つの力を活かすことにより社会成長と経済成長を同時に図り、これらの成長をさらに3つの力の高まり、蓄えにつなげ、「未来を拓く共生社会」を実現する戦略

目指す姿「住み心地日本一の滋賀」

### 《第2》- 未来戦略プロジェクト

「住み心地日本一の滋賀」  
の4つの姿勢

- 1 子育て・子育て応援プロジェクト
- 2 働く場への橋架けプロジェクト
- 3 地域を支える医療福祉・在宅看取りプロジェクト

不安なく楽しく暮らせる滋賀  
(人の力を活かす)

- 4 低炭素社会実現プロジェクト
- 5 琵琶湖の再生プロジェクト

人と自然がつながる美しい滋賀  
(自然の力を活かす)

- 6 滋賀の未来成長産業プロジェクト
- 7 地域の魅力まるごと産業化プロジェクト

たくましく活かに満ちた滋賀  
(地と知の力を活かす)

- 8 みんなで命と暮らしを守る安全・安心プロジェクト

安全・安心な滋賀  
(未来戦略を支える)

### 各分野の部門別計画など

基本的構想に掲げる将来の姿を実現するため、県民に対する基本的なサービスなどについては、各分野の部門別計画等を基本に、常に工夫を加えながら県の役割を果たしていく。

先駆的  
の展開  
戦略的  
な施策

県民に対する基本的  
なサービスの展開

着実な推進に向け

実施計画「住み心地日本一 滋賀プラン」実現

これら基本理念もとに県民主軸の施策へ